

令和2年 6月 23日

愛知県防災安全局県民安全課長 殿

所在地 刈谷市泉田町団体名 泉田防犯パトロール隊代表者 隊長 早川利光 (印)

地域自主防犯活動活発化促進事業 実施企画提案書

1 応募内容

<p>応募事業</p> <p>応募する事業に○を付してください。</p> <p>※住宅対象侵入盗又は自動車盗の犯罪に特化した事業でも、双方の犯罪への対策を組み合わせた事業でも可</p>	<p>① 住宅対象侵入盗対策事業</p> <p>2 自動車盗対策事業</p> <p>3 特殊詐欺対策事業</p> <p>4 子供、女性の安全対策事業</p>
<p>取組内容</p> <p>※住宅対象侵入盗対策及び自動車盗対策事業の場合、A～Eの5つの取組の視点から、2つ以上の取組を組合せて企画・実施</p> <p>※特殊詐欺対策事業は取組内容を指定しません。</p> <p>※子供、女性の安全対策事業は、A・Bの2つの取組の視点から、1つ以上の取組を含めて企画・実施</p>	<p>1 住宅対象侵入盗対策及び自動車盗対策事業 (下記A～Eより2つ以上に○を付けてください。)</p> <p>① A 活動活発化</p> <p>② B 防犯啓発・人材育成</p> <p>③ C 地域連携・広域の連携活動</p> <p>④ D あいさつ・声かけ運動</p> <p>⑤ E 犯罪防止環境整備</p> <p>2 特殊詐欺対策事業</p> <p>3 子供、女性の安全対策事業 (下記A・Bより1つ以上に○を付けてください。)</p> <p>A 活動活発化</p> <p>B 防犯啓発・人材育成</p>

事業の名称	泉田地区住宅対象侵入盗対策事業
経費の額	243,267円
応募目的	<p>泉田防犯パトロール隊は、泉田自治会の役員等を中心に構成されており、毎月5回、自治会区域内で主に夜間の防犯パトロールを実施している。</p> <p>泉田防犯パトロール隊の活動区域の実情は、不審者等が入ってくることによって、住宅対象侵入盗と子供、女性の安全・安心面において非常に憂慮すべき状況にある。</p> <p>このため、住宅対象侵入盗の犯罪の撲滅を図るために、防犯パトロール隊の体制を強化し、「ドロボウの嫌う4原則」に重点を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 時間・・・侵入に5分以上かかるようにする。 2. 光・・・周りを明るくし、侵入しにくい環境を作る。 3. 音・・・侵入しようとする時、大きな音を出す。 4. 地域が目・・・住民が泉田町を見守る体制にする。夜間及び昼間のパトロールや青色パトロール隊の体制を強化することによって、地域の目によるバリアを作り、不審者が入ってこないようにする。 <p>子供、女性の安全・安心が脅かされないよう、同様なバリアを作らなければならない。しかしながら泉田町に不審者として入って、物色（下見等）して色んな被害が発生している現状があり、安全・安心が脅かされている。</p> <p>このため、不審者の段階で犯罪を未然に防ぐためにも、地域の見守り活動の強化をする。子供、女性自身への防犯意識を高揚させるための啓発活動の促進を図る。</p> <p>地域を挙げて犯罪のない安全なまちづくりを進めたい。</p>

応募事業内容

住宅対象侵入盗及び子供、女性の安全対策を図るため、次のとおり実施する。

1. 活動活発化（A事業）

❖現在、夜間の防犯パトロール隊を月5回実施しているが、更に県自主防犯団体登録防犯パトロール隊による昼間の防犯パトロールを、週1～7回各組内でパトロールを実施する。加えて、地区青色パトロール車にて月7日（3グループ）と、市青色パトロール車にて月11日（2グループ）実施して、パトロール活動の活発化を図る。

2. 防犯啓発・人材育成（B事業）及び犯罪防止環境整備（E事業）

❖刈谷警察署、市役所などの協力を得ながら、住宅対象侵入盗の防止に関する「住宅自己診断シート」を作成し、住民自身に自宅の防犯対策ができているかをセルフチェックしてもらう。

①診断シートを作成し、全戸配布する。

②診断シートの結果を集計し、地区の防犯上の弱点を明らかにする。

③集計した結果を警察署へ情報提供し、地区の状況にあった防犯対策について指導をしてもらう。

④集計結果と警察署から指導を受けた防犯対策を基に、チラシ「泉田の実態」を作成し、全戸配布する。

※新型ウイルス感染防止のため、非接触型の防犯診断を行う。

❖「〇っとあいち・絆プロジェクト」、「パトネットあいち犯罪（不審者）情報」、「犯罪認知件数（刈谷市役所くらし安心課、刈谷警察情報）」、「あいかり（刈谷市）」等により発信される情報を基に、タイムリーに地域住民へ注意の呼びかけを行う。

❖チラシ、ステッカー等の配布及びのぼり旗の設置により、地域住民の防犯意識高揚とパトロール隊員の人材育成を図る。

3. あいさつ・声かけ運動（D事業）

❖連帯感強化の一環としてパトロール、子ども見守り、一斉下校、各種行事等の際に、住民同士のあいさつ運動・声かけ運動を実施する。

2 団体の概要

<p>活動者数</p>	<p>291名</p>	<p>地区防犯パト隊110名・自主防犯150名・市青パト車隊5名 地区青パト車隊7名・学童見守り隊19名 計291名</p>
<p>年間予算</p>	<p>115,000円</p>	
<p>現在までの活動 内容・実績</p>	<p>泉田防犯パトロール隊は、刈谷市北部に位置し、大府市及び豊明市との市境に位置する。</p> <p>現在、当区域は2,329世帯、人口5,611人を有しているが、住民の高齢化が進み、独居老人宅の比率も高くなっている。</p> <p>❖平成17年 自治会で防犯パトロール隊を結成。月1回の夜間パトロール活動を開始。</p> <p>❖平成20年 子供の見守り活動を開始。 月1回の一斉下校開始。</p>   <p>❖平成27年 愛知県自主防犯パトロール隊を結成。 昼間パトロール活動を開始。</p>   <p>❖平成28年 市青色パトロール車隊を結成。 月5回のパトロール活動開始。</p> <p>❖平成28年 地区青色パトロール車隊を結成。 月4回のパトロール活動開始。</p> 	
<p>連絡担当者</p>	<p>ふりがな 氏名 はやかわ としみつ 早川 利光</p>	
	<p>郵便番号</p>	<p>448-0004</p>
	<p>住所</p>	<p>刈谷市泉田町</p>
	<p>TEL FAX E-mail</p>	<p></p>

3 スケジュール

8月	<p>1. 活動の活発化 夜間の防犯パトロール体制は現状維持 昼間の防犯パトロール体制強化 1回/10日⇒1～7日/週 地区青色パトロール車体制強化 4回/月⇒7回/月（3グループ） 市青色パトロール車体制強化 4回/月⇒11回/月（2グループ）</p> <p>2. 啓発活動 防犯意識の高揚を図るチラシ作成、町内回覧200部 啓発・人材育成を図るチラシ作成、全戸配布2,500部</p> <p>3. 犯罪防止環境整備 のぼり旗設置15本</p>
9月	<p>1. 住宅自己診断シート 診断シート用紙の作成、配布2,500部</p> <p>2. 活動の活発化 同上</p> <p>3. 啓発活動 防犯意識の高揚を図るチラシ作成、町内回覧200部</p> <p>4. パトロール資材整備 帽子50個</p>
10月	<p>1. 住宅自己診断シート 診断シートの回収</p> <p>2. 活動の活発化 同上</p> <p>3. 啓発活動 防犯意識の高揚を図るチラシ作成、町内回覧200部 啓発・人材育成を図るチラシ作成、全戸配布2,500部</p>
11月	<p>1. 住宅自己診断シート 診断シート結果の集計</p> <p>2. 活動の活発化 同上</p> <p>3. 啓発活動 防犯意識の高揚を図るチラシ作成、町内回覧200部</p>
12月	<p>1. 住宅自己診断シート 診断シート集計結果を刈谷警察署へ報告 集計結果と警察からの指導を基にチラシ作成、配布2,500部</p> <p>2. 活動の活発化 同上</p> <p>3. 啓発活動 防犯意識の高揚を図るチラシ作成、町内回覧200部 啓発・人材育成を図るチラシ作成、全戸配布2,500部</p> <p>4. 防犯キャンペーン 啓発ティッシュ配布100個</p>

4 事業費積算書

住宅対象侵入盗対策事業

取組内容	項目	金額 (円)	内訳
A	パトロール資材整備費 帽子	66,000 円	1,320 円×30 個=39,600 円
	パトロール資材整備費 ハンドメガホン	11,517 円	3,839 円×3 個=11,517 円
	小計 (税込み)	51,117 円	
B	住宅自己診断シート費 用紙印刷	5,000 円	@2 円×2,500 部=5,000 円
	住宅自己診断シート費 チラシ印刷	5,000 円	@2 円×2,500 部=5,000 円
	啓発費 回覧配布 チラシ	12,000 円	@12 円×200 部×5 回=12,000 円
	啓発費 全戸配布 チラシ	15,000 円	@2 円×2,500 部×3 回=15,000 円
	啓発費 反射ステッカー	91,740 円	1,529 円×60 枚=91,740 円
	小計 (税込み)	128,740 円	
D	啓発費 ティッシュ	28,300 円	283 円×100 個=28,300 円
	小計 (税込み)	28,300 円	
E	啓発費 のぼり旗	35,110 円	1,650 + 1,155 + 506 + 200 円 ×10 本=35,110 円
	小計 (税込み)	35,110 円	
積算合計 (税込み)		243,267 円	

(備考)

- ・ A、B、C、Dの取組は上限 15 万円、Eの取組は 20 万円で 1 団体当たり 25 万円が上限です。(消費税相当額含む)
- ・ 事業を実施する者の人件費、飲食費、備品購入費 (単価 3 万円以上) を積算に含めることはできません。
- ・ 積算額は、契約締結までの間に変更させていただくことがあります。
- ・ 行が不足する場合は適宜追加等してください。

4 事業費積算書

住宅対象侵入盗対策事業

取組内容	項目	金額 (円)	内訳
A	パトロール資材整備費 誘導灯	78,780 円	390 円×200 本+780 円送料=78,780 円
	小計 (税込み)	78,870 円	
B	・あなたの家の防犯診断シート ・パトロールニュース各印刷	9,530 円	あなたの家の防犯診断 2,500 部=4,190 円片面 ドロボウの実態 2,500 部=5,340 円両面
	啓発費 パトロールニュース 印刷	5,340 円	
	啓発費 回覧配布 チラシ	12,000 円	@12 円×200 部×5 回=12,000 円
	啓発費 全戸配布 チラシ	15,000 円	@2 円×2,500 部×3 回=15,000 円
	啓発費 反射ステッカー	91,740 円	1,529 円×60 枚=91,740 円
	小計 (税込み)	128,740 円	
D	啓発費 ティッシュ	28,300 円	283 円×100 個=28,300 円
	小計 (税込み)	28,300 円	
E	啓発費 のぼり旗	35,110 円	1,650+1,155+506+200 円 ×10 本=35,110 円
	小計 (税込み)	35,110 円	
積算合計 (税込み)		243,267 円	

(備考)

- ・A、B、C、Dの取組は上限15万円、Eの取組は20万円で1団体当たり25万円が上限です。(消費税相当額含む)
- ・事業を実施する者の人件費、飲食費、備品購入費(単価3万円以上)を積算に含めることはできません。
- ・積算額は、契約締結までの間に変更させていただくことがあります。
- ・行が不足する場合は適宜追加等してください。